



宮城県南三陸高等学校 MINAKO



みな高ってどんな学校ですか？



学校の詳しい説明
はこちらから
[みな高公式
Webサイト]

みな高

南三陸高校はグラウンドや校舎から志津川湾を望む高台に位置しています。地域とともに歴史を刻んできた校舎と最新鋭の設備を備えた体育館が共存する広い敷地で、情報ビジネス科と普通科の2つの学科が設置されています。小規模校ならではのあたたかい雰囲気と、挑戦のしやすい校風をいかし「みな高だからできる」を一緒に体験してみませんか？



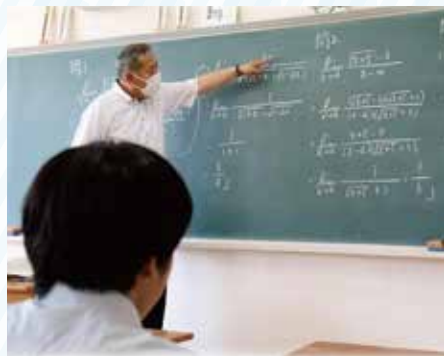
みな高の校地内には公営塾「志翔学舎」があります。放課後の時間を使って授業の予習や復習、入試対策などのサポートを受けられ、みな高生なら無料で利用できます。また、県内高校初の学校運営協議会を設置し、地域の方々との連携体制を整え、地域に開かれた学校づくりを積極的に行っています。交流は町内にとどまらず国際交流の一環として、台湾の姉妹校との交流をはじめ、台湾から本校へ、本校から台湾への相互交流も令和5年度から行われています。

情報ビジネス科(情ビ科)



情ビ科は、一言でいうと「資格と特技、趣味欄が書ききれなくなる学科」です。商業の専門学科ですが、皆さんがイメージする商業科とはだいぶ違うと思います。簿記や情報処理などといった学習に加え、Linuxや空撮ドローン、水中ドローン、VRなどの最新鋭の機器や技術を学ぶことができます。令和6年度、DXハイスクールに採択され、より充実した教育環境となっています。

普通科(文理系)



文理系は、国公立大学、私立大学の一般選抜(共通テスト利用を含む)受験に対応したカリキュラムで現役合格を目指します。科目選択により文系・理系それぞれ目指す進路に合わせた学習が可能です。みな高文理系では、小規模校のメリットである少人数指導ができることを活かし、生徒一人ひとりの個性に合わせた指導が可能です。

普通科(地域創造系)



地域創造系は、「地域で学ぶ地域学」をテーマに南三陸町の資源である山や海などをフィールドとし、学校設定科目「地域学」「地域探究学」で町内の事業所と連携した学びに取り組んでいます。柔軟な発想を持ち、これまでに無いアイデアなどを考え、実際に試してみるといった活動をしています。

その質問、みな高がお答えします！



みな高
YouTube



みな高
Facebook



みな高
Instagram

森 優希

神奈川県出身



.....
僕が南三陸高校に入ろうと思った理由は、自然豊かな町の環境に心を惹かれたからです。僕は子供の頃からずっと自然が好きで、将来は自然に関わる職業につきたいと思っていました。それならば自然を身近で感じることができる場所にある高校に行こうと思い、色々な都道府県の高校説明会に参加して南三陸高校を見つけました。南三陸高校に来て僕は、普通に地元の高校に通っていたら出会えないような人たちと出会い、味わえないような刺激的な毎日を経験することができました。また、親元



を離れて一人での寮生活を通して、一人暮らしや計画的にお金を使うことの大変さを知ることができました。これからの高校生活でもここでしかないようなことに積極的に挑戦し、将来に活かしていきたいと思います！

山内 万桜

南三陸町出身



.....
私は留学生と関わったことで視野が広がりました。南三陸町は小さい町なので、都会への憧れや比べてしまいネガティブになることがありました。しかし、留学生の人に、なぜこの学校に来たのかを質問したところ、自然豊か、人が皆温かい、すごくいい町といった良いところを教えてくださいました。長年住んでいたら気づかないことや、あたりまえと感じていたことが本当は素晴らしいことだということを知り、私は胸を張って自分の町を自慢することができます。ぜひ、みな高に新しい風を吹き込んでください。

小山 尋寧

南三陸町出身



.....
私は地域探究学でWWFの方々と協力し、南三陸町のアンバサダーとして環境問題の現状や伝えたいことをラップにしてYouTubeに投稿しました。地域学・地域探究学を通して、自分から行動することの楽しさや大切を実感し、主体性を身につけることができました。みなさんのやりたいこと、学びたいことに先生や地域の方々は積極的に協力してください。なので、存分に学びたいことを学び、実践してみたいことに積極的にチャレンジしてください！



INUWASHI/ユメミドリ

有川 颯

東京都出身



.....
私は防災クラブに所属して活動しています！このクラブでは、防災意識を育て、災害に備えるため、近隣の中学校での避難所運営訓練や町の防災イベント、南三陸高校の避難訓練(放水訓練も実施しました!)など積極的に地域の防災活動に取り組んでいます。

わたしは消防士の人を救う姿に憧れ、将来消防士になると決意しました。その憧れの消防士になる為にはまず「自助」、「共助」を果たせる人間になるべきだと考え、防災クラブで活動に取り組んでいます。

防災クラブに所属して、消防関係者の方々や交流したりする中で、もっと防災について学びたいと思い、防災士の資格も取得しました。多くの人に称賛していただき、さらに防災について学びたいというきっかけにもなりました。そしてこの私の活動や資格取得においては、先生方、志翔学舎のスタッフの皆様に全力でサポートして頂きました。このように多くの方々のサポートがあったからこそ私は十分に防災について学べたと思います。今後はこの知識、経験を活かして消防士を目指します。



旭桜寮ってどんな寮ですか？



1期生が撮影！
旭桜寮の
紹介動画

きよくおうりょう

「旭桜寮」は、令和5年2月に南三陸町が整備し完成した留学生向けの寮です。寮名の「旭桜」は、2015年に校内公募で命名した登校坂の「旭桜坂」の名称に由来し、学校の立地する志津川の「旭ヶ浦に咲く桜」を意味しています。寮の目の前にはJR気仙沼線BRTの駅、向かいには町の図書館があり、徒歩圏内にはコンビニやスーパー、ドラッグストアなどがあります。また、地区内には、復興のシンボル、道の駅さんさん南三陸があり、JR気仙沼線BRT志津川駅や仙台直通の高速バス乗り場も隣接しています。

部屋について 個室と共有スペースで育む内省と協働

各部屋にはエアコン、電子レンジ、冷蔵庫、テレビ、ベッド(マットレス付き)、学習机と椅子、ユニットバス式のシャワールームが整備されています。また、男女別に設置されたロッカーとランドリーがあります。朝食と夕食は共用の食堂で提供され、寮生会議や、学年を超えた交流にも利用可能です。自学のための自習室も設置。必要な家具や家電は概ね揃っており、新たに購入するものを最小に抑えることができます。



旭桜寮
紹介動画
メイキング

食事について バランスのよい食事

管理栄養士がバランスを考え日々の献立を組み、地元出身の寮母さんたちが手作りで提供します。平日の昼食は、南三陸町給食センターによる学校での給食の利用が可能です。



時間について 生活習慣を体得する

平日は6時起床。7時から朝食をとり、8時前に寮を出発します。学校までは徒歩20分ほどで到着します。自転車で通う生徒もいます。放課後は学校併設の公営塾「志翔学舎」で課題や検定の学習、進路相談が可能。門限の21時までには帰宅します。消灯は22時です。



■公営塾
志翔学舎



その質問、 みな高がお答えします！

寮の生活

林 寿羽
埼玉県出身

旭桜寮生の平日の1日を紹介します！

7:00 食堂で寮母さんが用意してくれた朝ごはんをみんなで食べます！朝ごはんの時間は7:00から8:00なので寝坊しないように気をつけてます！！

8:00 寮生のみんなと一緒に学校に行きます！私は登校中に喋るたわいもない会話や、長い坂を下っていく景色がすっごく綺麗で大好きです！！

8:30 朝のSHRから学校が始まります！私は情報ビジネス科なので普通科には無い「ビジネス基礎」や「情報処理」など商業科目の授業があります！情報処理では3Dプリンターを使ってペン立てを作ったり、ドローンの講習授業を受けたりしています！授業が難しいこともあるけど、先生は面白く授業をしてくれるし、普通科では学べないことを学べてとっても楽しいです！！

12:40 昼休みは学校で給食を食べます！地元の子は購買やお弁当を用意する人もいます！

15:45 放課後は部活！部活がなければ、近くのカフェに遊びに行ったり海に行ったりしています！部活はすごく忙しくて大変だけど毎日必死に頑張ってます！

19:00(休日は18:00) 夜ご飯は朝と同じようにみんなで食べます！夜ご飯の後は自由なので、みんなでゲームを持ってきてゲーム大会したり、共用のテレビで映画鑑賞したり、急に音楽フェスが開催されたり、先輩後輩関係なくみんなで楽しくわちゃわちゃしてます！！時間があれば買い物に行ったりみんなで星を見に行ったりします！

22:00 消灯 食堂も閉まるので部屋に帰ってお風呂に入って寝ます！！

これが私の平日の1日です！

個性豊かな寮生の仲間のおかげで毎日楽しく充実した日々を過ごせています！！



寮の先輩・後輩

小 畑 孝太郎・齋 藤 嶺
神奈川県出身 埼玉県出身

留学生が共同生活を行う旭桜寮。中でも学年を越えて交流している二人に話を聞きました。

神奈川県横浜市出身、一期生の小畑孝太郎と、埼玉県春日部市出身、二期生の齋藤嶺です。

わたしたちは同じサッカー部として活動しています。普段から一緒に買い物にいたり、ゲームを一緒にする仲です。

仲良くなった1番のきっかけは共通の趣味ですかね。ゲームやサッカーの話で一夜を共にしました(笑)。

二人には、南三陸kizuna留学のオンライン説明会や東京で開催された合同説明会でも説明役を務めてもらいました。参加してどうだった？

(小畑)知らない人と喋るのは苦手でキツかったけど、途中で吹っ切れた。分担しながら意外とやれた。喋ることに自信を持てました。



(齋藤)孝太郎との初デート(笑) いろんな子と話したり説明して、地元の学校だとできなかった経験だった。俺らすげーことしてるんだなって思った。めっちゃ楽しかったです。

二人で旅行に行つたと聞きました。

歴史が好きというのも共通点で、お城を見にいきたくて、自分たちで飛行機やホテルの予約をして12月には兵庫、大阪旅行に行ってきました。現地では帰りの飛行機に乗り遅れそうになってしまったり、外出していて気がついたらとても遅い時間になってしまっていたりと、様々なトラブルがありましたがとても良い思い出になりました。二人とも海外に関心があり、大学進学の際も国際系を考えているので、来年は海外に行こうと計画しています。東ティモールやシンガポールなどを考えています！



最後に、後輩にメッセージを。新入生の皆さんへ、私たちと一緒に"濃い"寮生活を過ごしませんか？旭桜寮で待ってます。

南三陸町ってどんな町ですか？



町の詳しい説明は
こちらから！
[南三陸観光
ポータルサイト]

南三陸町は、東北地方ではもっとも人口の多い宮城県の、北東部に位置しています。町の東側は太平洋に面し、他の三方を標高300~500mの山に囲まれており、海・山が一体となって豊かな自然環境を形成しています。沿岸部はリアス式海岸特有の豊かな景観を有しています。仙台駅へのアクセスは、道の駅さんさん南三陸に併設されている志津川駅からJR気仙沼線BRTと石巻線、東北本線を乗り継ぐ方法と志津川駅から仙台直通の高速バス（約90分）、車の場合は三陸道志津川ICからアクセスできます。

入谷地区

入谷地区は周囲を山に囲まれ、かつて仙台藩養蚕発祥の地として絹の生産で栄えました。その繁栄をしのぶことができるのが、旧入谷村の村長も務めた須藤家の邸宅「松笠屋敷(旧須藤家)」を含むひころの里です。「ひころ」とは「ひかり」の意味があり、松笠屋敷の座敷や庭からは遠く保呂羽山を借景に、四季折々の美しい眺めを楽しむことができます。



志津川地区

志津川地区は、みな高の他、スーパーやコンビニ、ドラッグストア、図書館、病院などがあり、海辺には、サンオーレそではま海水浴場、志津川魚市場などの施設が充実しています。また、311メモリアルといった震災伝承館や祈りの丘がある復興祈念公園といった震災を語り継ぐ施設があります。うみべの広場には、チリ地震津波と東日本大震災をきっかけにチリ共和国から送られたモアイ像2体が町を見守っています。



歌津地区

歌津地区の西側には古くから山岳信仰の霊山として人々の信仰を集め、5月にはつつじ、6月にはあじさいが山頂付近に咲き誇る「田束山」があります。東側の海岸では約2億5,000万年前に生息した世界最古級の魚竜の化石が発掘され、「歌津魚竜」と名付けられました。地区内では化石発掘体験が行われ、最近でも新種の化石が発見されるなどまだまだ目が離せないスポットの一つとなっています。



戸倉地区

戸倉地区は、町が運営するネイチャーセンターと県が運営する志津川自然の家があります。ネイチャーセンターでは、研究員の方と連携した授業や自然科学部の研究にご協力をいただいています。また、自然の家では、新入生のオリエンテーション合宿が行われるほか海洋研修や野外研修、創作研修など多彩な体験活動が準備されています。漁師集団として有名な「戸倉SeaBoys」の活動拠点もあります。



その質問、 みな高がお答えします！



南三陸町
公式サイト



南三陸町
Facebook



南三陸町
Instagram

入谷地区

小畑 孝太郎
神奈川県出身



私は入谷で農作業のボランティアをしています。入谷は少子高齢化の影響で、交通手段の確保が地域課題となっており、地域の方とトヨタ東日本さんが協力してカーシェアリングの取り組みを行っています。高齢者の足であるカーシェアリングを定着させること、これをきっかけに地域活性化の一環として有効活用させようというねらいで、昔から入谷で盛んであったそばを活用し一緒に農作業に取り組んでいきます。私も1年生の時からこの活動に参加しています。そばの種を蒔くところから始まり、収穫して脱穀し、実際にそれを打って食べるまでに行いました。私はこの活動に参加して、地方ならではの交流や活動に触れることができたとともに、町民やトヨタの方の積極的な姿勢に心を打たれました。この活動を卒業までずっと続けていきたいと思っています。

志津川地区

伊藤 芽衣
山形県出身



南三陸kizuna留学生在が大半の時間を過ごすであろう場所が志津川。志津川は、南三陸の情報がぎゅっと詰めこまれている町です。町を見渡せば南三陸が3.11からどのように復興してきたのかがわかります。南三陸の過去と今、そして未来に向かうパワフルさが表面に浮き出ている志津川からは住んでいるだけでパワーを貰うばかりです。観光で来ても面白い、関わっても面白い、留学したらもっと面白い。深く関われば関わるほど奥深い地域です。とにかく、来て見て町の人と関わってください。南三陸町観光協会のInstagramには私の作ったリール動画が載っているので是非ご覧ください。志津川を含め南三陸町のことがちよこっとわかるかも。



@MSKANKOU

歌津地区

公門 龍之介 神奈川県出身

私は、kizuna留学生として南三陸町に来て、特に歌津の方々と関わる機会が沢山ありました。そんな中でも特に私が皆さんに知って欲しいのは、歌津から出土したウタツギヨリユウという恐竜の仲間の爬虫類の魅力と、歌津の皆さんの温かさです。ウタツギヨリユウは世界的に見てもとても貴重な化石で、尚且つまだまだ謎があるため、もしかしたら貴方が謎の解明者になれるかもしれません！そしてそんなウタツギヨリユウが出土した歌津で開かれるイベントはとても温かく居心地が良くて毎回毎回とても面白いです。私はそんな歌津がとても好きです。



戸倉地区

武山 楓・西城 耀友
南三陸町出身

戸倉では行山流水戸辺鹿子躍があり、今も続く「受け継がれていく伝統」に凄く魅力を感じます。東日本大震災の大津波では、多くのものが流されてしまいました。その瓦礫の中から、鹿子頭や太鼓が見つかり、私たちが身に付けています。実際にやってみて、覚えることは少し難しいけど皆で教え合えるチームワークの良さや、本番で発表した時の皆で太鼓を叩いて踊る事がとても楽しいと思いました。





南三陸町

<https://www.town.minamisanriku.miyagi.jp/>

〒986-0725 宮城県本吉郡南三陸町志津川字沼田101番地
TEL:0226-46-2600 FAX:0226-46-5348

宮城県南三陸高等学校

<https://msanriku-hs.myswan.ed.jp/>

〒986-0775 宮城県本吉郡南三陸町志津川字廻館92番地2
TEL:0226-46-3643 FAX:0226-46-3648